

2020年度「一次試験」要項（変更版）

日本産業技術教育学会により作成された「技術科教員養成基準」に従って、専門知識と専門実技に関する筆記試験を行い、技術科教員としての基礎学力・基礎技能を認定します。

（Ⅰ）一次試験日程

①試験実施期日・試験会場

*一次試験は同期型オンラインによるCBT(computer Based testing)で行うため、会場は受験者がインターネット接続やPC準備、WEBカメラなど必要な環境を整えた場所とします。

*2020年5月30日（土）午前10時から開始します。当日9時30分までに、アクセスを完了してください。一次試験開始前にZoomで試験の注意や説明を行います。（サーバーの不調等の場合のみ予備日（6月6日（土））に実施です）

*一次試験は終始Zoomにつないだ環境で受験してください。

②申込方法及び申込期間

受験を希望する者は、お申し込みは、「申込みフォーム」にて受付いたします。

2020年5月15日（金）の間に、次ホームページの一次試験申込み (<http://jste.jp/nintei/>) より、「申込フォーム」 (<https://forms.gle/rkGRgGpncU45tgwa8>) にアクセスし、必要事項を記入してください。

なお、平成30・令和元年度一次試験合格者は、申し込み票の一次試験免除欄の「あり」と申告すれば、一次試験は免除され、二次試験から受けることができます。

③受験料

受験料は、一次試験は無料、二次試験1000円です。また、認定の登録料は、2000円です。

④受験票の発送

受験票には受験番号を記入し、技術科教員指導能力認定試験事務局（以下「試験事務局」という）より、インターネット電子メールにて、「連絡先メールアドレス」宛に、件名を「受験票送付」として、添付ファイルで送付します。

受験者は、受け取った添付ファイルの受験票を各自で印刷し、受験当日必ず準備してください。

⑤誓約書の作成

一次試験が、CBTで実施されることに伴い、不正防止等の観点から受験に際しては誓約書の提出が必要です。詳しいことは、試験事務局から受験者へ個別に連絡します。

⑥動作確認

一次試験をCBTで受験する準備として、試験の1週間前（5月23日（土））までに、認定試験Moodleへアクセスを行い、動作確認を済ませてください。

⑦最終案内

試験事務局から、一次試験の最終案内として、5月27日（水）までに必要事項等を連絡します。

（Ⅱ）試験方式及び試験時間

①専門知識に関する筆記試験は選択回答式です。

②技能知識に関する筆記試験は記述式です。

試験時間は①，②をあわせて90分です。

(Ⅲ) 出題範囲

①専門知識及び技能知識に関する筆記試験は，次頁以降に添付する技術科教員養成基準を出題範囲とします。

②専門知識に関する筆記試験については「木材加工領域」「金属加工領域」「機械領域」「電気領域」「栽培領域」「情報領域」「技術教育領域」の7領域から出題します。

③技能知識に関する筆記試験については「木材加工領域」「金属加工領域」「機械領域」「電気領域」「栽培領域」「情報領域」の6領域から出題します。

(Ⅳ) 受験資格

技術科教育に興味のあるもの。学歴，年齢，性別，国籍，教員免許の有無等に制限はありません。

(Ⅴ) 一次試験当日の準備物等

①受験票 (PDFファイル)

②筆記用具

③下書き用紙(白紙に限る)と筆記用具

④時計 (試験中の携帯電話の操作は不可)

⑤インターネットに接続でき，CBT及びテレビ会議 (カメラ，マイク，スピーカ付き) ができるPC

(Ⅵ) 一次試験結果発表

①一次試験の合否結果は，当方のホームページ (<http://jste.jp/nintei/>) の合否結果にて2020年6月下旬に発表します。

②一次試験の合否結果票と二次受験票 (一次合格者のみ) は二次試験の一週間前までに応募者が指定したインターネット電子メールアドレスに送信します。

③一次試験の合格者には，2020年度「技術科教員指導能力認定試験 (一次試験)」認定証を授与します。

(Ⅶ) その他

○解答及び解説を，2020年6月8日 (月) 以降に当方のホームページ (<http://jste.jp/nintei/>) で閲覧できるようになります。

申し込みはこちらのQRコードからもアクセスできます。

